

新学術領域「熱-水-物質の巨大リザーバ: 全球環境変動を駆動する南大洋・南極氷床」
特任研究員の公募について

1. 職種及び人数: 特任研究員(特定有期雇用職員) 1名

2. 所属: 情報・システム研究機構 国立極地研究所 研究教育系地圏研究グループ

3. 募集分野: 第四紀地形学、測地学、固体地球物理学、地質学、古気候学

4. 勤務条件:

1) 基本給: 月額 331,000 円

諸手当: 通勤手当(上限 55,000 円まで)

2) 研究費: 研究員個人に対する個別の研究費支給はありません。

3) 宿舎: 機構が保有する宿舎の利用はできません。また、住宅手当の支給はありません。

4) 勤務時間: 1日 7時間 45分、1週間当たり 38時間 45分(裁量労働制)

5) 休日・休暇: 完全週休2日制、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)、年次有給休暇、特別休暇(慶弔、リフレッシュ、産前産後、育児、介護など)

6) 加入保険: 文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金)、雇用保険、労災保険

5. 職務内容:

文部科学省科研費新学術領域研究採択課題「熱-水-物質の巨大リザーバ: 全球環境変動を駆動する南大洋・南極氷床」(領域代表者: 川村賢二[国立極地研究所])の計画研究「固体地球と氷床の相互作用」(計画研究代表者: 福田洋一[京都大学], 研究分担者: 菅沼悠介[国立極地研究所])による計画研究を推進する人材を募集します。

本計画研究では、南極における固体地球に関わる様々な観測とそのデータ解析、および数値モデルを用いて、過去・現在の氷床変動との相互作用の解明を行うことを目標の一つに掲げています。本公募では、本新学術領域研究で展開されるさまざまな観測研究・数値モデル研究と十分に連携を取りつつ、固体地球の視点から南極氷床変動の将来予測に資する研究に積極的に取り組む人材を求めます。

具体的な研究課題として以下の3つが挙げられます:

1) 南極地域で得られた測地学的観測データ解析より推定する氷床変動と地殻変動研究

2) 南極内陸・沿岸地域の地形地質学的観測に基づいた過去の南極氷床変動復元研究

3) 数値モデルを用いた過去・現在の南極氷床変動の再現とグローバルな海水準変動の将来予測研究

上記3つの研究・開発に積極的に取り組む人材を求めます。

本研究領域の概要は <http://grantarctic.jp> を参照ください。

6. 応募資格:

- 1) 博士号取得者(採用日までに取得可能な者を含む)
- 2) 着任予定時に主たる職、もしくは大学院生、研究生等の身分を有していないこと。

7. 雇用期間:平成 30 年 1 月 1 日以降なるべく早い時期～平成 30 年 3 月 31 日

・情報・システム研究機構国立極地研究所特任研究員として、雇用契約を事業年度ごとに締結します。

なお、雇用期間については、原則として事業年度ごとに業績評価を行ったうえ、最長平成 34 年 3 月 31 日まで更新することがあります。ただし、本雇用契約の締結前に情報・システム研究機構と有期雇用契約がある者については、原則として通算の雇用年数が 10 年を超えることはできません。

・年齢による雇用期限は 65 歳に達した年度の 3 月 31 日までとなります。

8. 提出書類: 以下 1)～6)までの書類を送付のこと。

一旦提出された応募書類については、返却いたしかねますのでご了承ください。

- 1)履歴書(現在の E-mail アドレスを必ず記入し、写真を添付のこと)
- 2)研究歴(これまでの研究内容の概要を含む、A4 で 2 枚以内)
- 3)研究業績リスト(査読論文とその他を区別すること)
- 4)主要論文 3 編以内の別刷り(またはコピー)各 1 部
- 5)本研究課題に対する抱負(A4 で 1～2 枚程度)
- 6)本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先

9. 選考方法:書類選考の上、選考委員会が必要と判断した場合は面接を実施し、採否を決定します。

選考に際しての交通費・宿泊費については、すべて自己負担となります。

10. 応募締切:平成 29 年 11 月 17 日(金) 17 時必着

11. 応募書類の送付先:

190-8518 東京都立川市緑町 10-3

情報・システム研究機構 国立極地研究所 新学術『南極の海と氷床』事務局 宛

※「研究員公募書類在中」と朱書きし、書留郵便(もしくは配達記録の残るもの)で送付してください。

12. 問い合わせ先:

情報・システム研究機構 国立極地研究所研究教育系 助教 奥野淳一

Tel: 042-512-0627

E-mail: okuno@nipr.ac.jp

13.備考

- ◆ 提出書類に不備がある場合、受理しないことがあります。
- ◆ 博士号取得見込者が採用日までに博士号の取得ができない場合は、採用取り消しとなる場合があります。
- ◆ 採用後は、大学院に在学することはできません。
- ◆ 採用後の赴任に際する旅費は機構の規程に基づき支給される場合があります。
- ◆ 情報・システム研究機構特定有期雇用職員就業規則は以下のホームページからご覧になれます。
(<http://www.rois.ac.jp/pdf/tokuteiyuki1.pdf>)

14. その他:

上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、すべての個人情報は責任を持って破棄いたします。

また、国立極地研究所は男女共同参画を進めており、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。